

神経難病疾患に対する

HAL[®]医療用下肢タイプ による サイバニクス治療

(歩行運動処置)

を実施しています！！



緩徐進行性の神経・筋疾患患者を対象として、

HAL[®]医療用下肢タイプを間欠的に装着し、生体電位信号に基づき、下肢の動きを助けつつ、歩行運動を繰り返すことで、歩行機能を改善することを目的として実施します。

対象疾患

神経筋疾患

脊髄性筋萎縮症 (SMA)、球脊髄性筋萎縮症 (SBMA)、筋萎縮性側索硬化症 (ALS)
シャルコー・マリー・トゥース病 (CMT)、遠位型ミオパチー、先天性ミオパチー、
封入体筋炎 (IBM)、筋ジストロフィー

痙性疾患

HTLV-1関連脊髄症 (HAM)、遺伝性痙性対麻痺

内容

歩行運動処置は、HAL医療用下肢タイプを使用した、立位・歩行練習を中心とした治療です。
歩行運動処置の前後では、評価、状態に合わせたリハビリテーションを行います。
1回の所要時間は、約1時間～1時間半程度です。

1クルールの流れ

1クールの中で、最大9回まで実施できます。
頻度は、体調等に合わせて、およそ週1回～週2回で調整します。

初回診察・カンファレンス

1クール 1回目
初回フィッティング

1クール
2回目・・・

1クール
9回目

最終カンファレンス

初回診察・カンファレンスと1回目は、同日に行うことも
できます。
他院からの紹介の場合、紹介状が必要です。

最終回と最終診察・カンファレンスは、同日に行います。

*1クール終了後、次のクール再開まで、2か月間お休みとなります。

【問い合わせ先】

荒木脳神経外科病院 リハビリテーション部
TEL : 082-272-1114